



**消費者市民社会は、公正で持続可能な社会の形成のために、
私たち一人ひとりが社会全体のことや次の世代のために
消費行動について考え、行動する社会のことです。**

- 次のポイントを参考に私たちの日頃の生活を振り返り、少しずつ取り組んでみましょう。

環境に配慮する

- 3R（リデュース・リユース・リサイクル）に取り組む
- 長く使えるものを使用して、壊れたら修理して使用する
- 環境保全につながる製品や食品を選ぶ



エコマーク

エコマークは環境保全に役立つと認められた商品に付けられ、環境に優しい商品を選択しやすくなることを目的としています。エコマークのついている商品を選ぶことは、持続可能な社会の形成やSDGs達成の貢献に繋がります。

人や社会を考える

- 寄付ができる商品や福祉作業所で製作されたものを選ぶ
- 地元で買い物をしたり、地元で作られた商品を買う
- フェアトレード商品を選ぶ



国際フェアトレード認証ラベル

フェアトレードとは開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易の仕組みです。代表的なフェアトレード認証製品には、コーヒーやチョコレート等があります。

消費者力をつける

- 不公正な取引をしない
- 商品の意見や感想をお店やメーカーに伝える
- 広告などの情報をうのみにせず積極的に情報収集を行う

取り組んでみよう!様々な問題とエシカル消費

私達の豊かな生活の裏では、様々な問題が起きています。



(消費者庁イラスト集より)

これらの問題の解決に向けて、エシカル消費に挑戦してみましょう!

※エシカル=道徳的な、倫理的なという意味です。



SDGsって知ってる?

SDGsは「Sustainable Development Goals」の略称で「持続可能な開発目標」という意味です。2015年に国連で採択され、貧困や紛争、環境問題などの社会課題の解決のため「誰一人取り残さない」をキーワードに、2030年までの解決を目指すために17個の目標が設定されました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsの17アイコンに
ちなんだチーバくんが
2021年に登場しました。



チーバくん

ちばSDGs